

レアメタル研究会

- 主催：レアメタル研究会 主宰者：東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹
- 協力：（一財）生産技術研究奨励会（特別研究会 RC-40）
- 共催：東京大学マテリアル工学セミナー
レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会
東京大学生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター
東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門（JX 金属寄付ユニット）
- 協賛：（一社）軽金属学会、（一社）資源・素材学会、（一社）新金属協会、
（公社）日本化学会、（公社）日本金属学会、（一社）日本チタン協会、
（一社）日本鉄鋼協会（五十音順）
- 開催会場：東京大学 生産技術研究所 An棟2F コンベンションホール
〒153-8505 目黒区駒場4-6-1（最寄り駅：駒場東大前、東北沢、代々木上原）
- 参加登録・お問い合わせ：
岡部 研 学術支援専門職員 宮崎 智子 (tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp)

平成30年度 レアメタル研究会のご案内 (2018.4.26 現在)

午後2:00～ 東京大学 生産技術研究所 An棟2F コンベンションホール

- 第81回 2018年 7月27日（金） ←次回 (平成30年度 第1回)
- 第82回 2018年 9月14日（金） (平成30年度 第2回)
- 第83回 2018年11月 9日（金） (平成30年度 第3回)
★チタン関係シンポジウム★（合同開催）
（関連シンポジウム：寄付ユニット特別シンポ「E-scrap シンポジウム」11月30日（金））
- 第84回 2019年 1月11日（金） (平成30年度 第4回)
★貴金属シンポジウム（第6回）+新年会★（合同開催）
- 第85回 2019年 3月 8日（金） (平成30年度 最終回)
★佐藤修彰教授と藤田豊久教授が熱く語る特別シンポジウム+慰労会★（合同開催）

- 第81回 2018年 7月27日（金） 14:00～ An棟2F コンベンションホール
テーマ：非鉄金属業界の最新動向、レアメタル情勢
午後2:00～

住友金属鉱山におけるニッケルビジネス ～ 垂直統合ビジネスモデル ～（仮）（60分）
住友金属鉱山株式会社 取締役専務執行役員 材料事業本部長 黒川 晴正 講師

レアメタルに関する最近の話題（45分）
東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹 講師

ユミコア社のLIB電池からLIB電池への資源循環の取り組み（仮）（60分）
ユミコアジャパン株式会社
コバルト&スペシャリティマテリアル 兼 貴金属・バッテリーリサイクル
セールス&マーケティング マネージャー 松島 緯央 講師

午後6:00～
研究交流会・意見交換会（An棟2F ホワイエ）

- 第82回 2018年 9月14日(金) 14:00～ An棟2F コンベンションホール
テーマ: 非鉄業界の動向、非鉄系材料研究の動向、マイナーメタルの話題
午後2:00～

銅合金の高機能化と合金添加元素としてのマイナーメタル(仮) (60分)

JX金属株式会社 執行役員 技術本部副本部長

結城 典夫 講師

非鉄産業界に対する期待と大学における新しい展開(仮) (45分)

東京大学生産技術研究所 教授

岡部 徹 講師

ゲルマニウムの現状と将来 ～製錬法から応用まで～(仮) (60分)

カーリットホールディングス株式会社 経営戦略室 担当課長

千葉 一美 講師

午後6:00～

研究交流会・意見交換会 (An棟2F ホワイエ)

- 第83回 2018年11月 9日(金) 14:00～ An棟2F コンベンションホール
★チタン シンポジウム★(合同開催)
テーマ: チタンの過去、現在、未来、そして私の夢
午後2:00～

大阪チタニウムテクノロジーズの過去、現在、未来、そして私の夢(仮) (40分)

大阪チタニウムテクノロジーズ 代表取締役社長

杉崎 康昭 講師

中国におけるチタン業界の状況と、私に取り組んでいる新製錬法(仮) (40分)

東北大学大学院工学研究科 金属フロンティア工学専攻 教授

朱 鴻民 講師

日本のチタン業界に対する期待と、私に取り組んできたチタン製錬の研究(仮) (40分)

東京大学生産技術研究所 教授

岡部 徹 講師

チタンの金属 Additive Manufacturing に関する現状と将来(仮) (40分)

大阪大学大学院 工学研究科 マテリアル生産科学専攻 教授

中野 貴由 講師

世界における国内非鉄産業について(チタン、銅を中心に)(仮) (40分)

東邦チタニウム株式会社 代表取締役社長

西山 佳宏 講師

午後6:00～

ポスター発表 兼 研究交流会・意見交換会 (An棟2F ホワイエ)

関連シンポジウム: 寄付ユニット特別シンポジウム「E-scrap シンポジウム」11月30日(金)

- 第84回 2019年 1月11日(金) 14:00～ An棟2F コンベンションホール
★貴金属シンポジウム(第6回)+新年会★(合同開催)
テーマ: 貴金属の製錬・リサイクル
午後2:00～
貴金属の製錬・リサイクル技術に関する講演(30分) (例年通り、数件の講演を予定)
講師依頼中

午後6:00～

ポスター発表 兼 研究交流会 (An棟1F レストラン アーペ(予定))

■ 第85回 2019年 3月 8日(金) 14:00~ An棟2F コンベンションホール

★佐藤修彰教授と藤田豊久教授が熱く語る特別シンポジウム+慰労会★(合同開催)

テーマ: ご卒業講演: 佐藤先生、藤田先生の研究と活動、非鉄業界と研究の将来展望

午後2:00~

稀有なレアメタル実験室(60分)

東北大学 多元物質科学研究所 教授

佐藤 修彰 講師

講師依頼中(40分)

演題未定(60分)

東京大学 工学系研究科 システム創成学専攻 教授

藤田 豊久 講師

午後6:00~

研究交流会・意見交換会 (An棟2F ホワイエ)

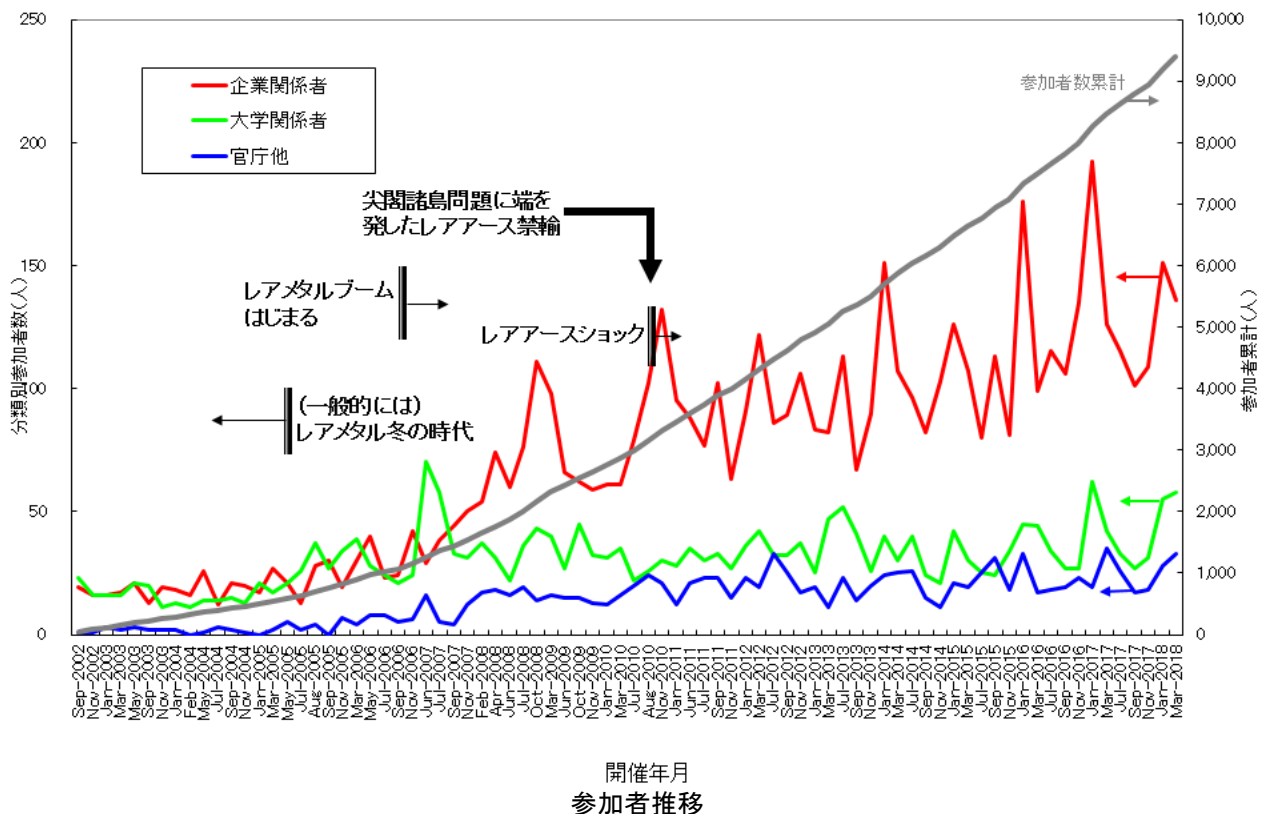
■ レアメタル研究会について

レアメタル研究会は、一般財団法人 生産技術研究奨励会の特別研究会(RC-40)の一つとして、2002年に発足し、これまでに合計80回開催しました。参加者の累計は9000名を超え、今では、毎回100~250人の関係者が集まる極めて活発な研究会となっております。本研究会は、様々な重要な情報を社会に向けて発信し、また、レアメタルに関する産官学(+メディア)の交流の場として機能してきました。プロ集団からの情報発信源としての役割だけでなく、最近の社会的な関心の高まりをはじめとするレアメタルブームの一翼も本研究会は担っております。

本研究会は、企業会員の会費により運営されているプライベート・インフォーマルな会合であり、学会等の学術的な研究会ではありません。企業会員向けの「勉強会・交流会」が主たる目的です。従いまして、研究会の内容は、レアメタルのプロに対する技術的な内容の講演や、最近のトレンドや問題点、さらには、将来展望などの話題が多くなります。

大学・省庁・メディアの関係者の方には、ビジターあるいはオブザーバ・講師として、無料にてご参加いただいております。企業関係者は、最初の一回はビジターとして無料で参加できますが、継続的に参加する場合は、原則、入会して企業会員としてご参加ください。

申込・問合せ先: 東京大学 生産技術研究所 岡部研究室 学術支援専門職員 宮寄智子
FAX: 03-5452-6313 E-mail: tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp



非鉄金属資源・製錬・リサイクル特別セミナー

The University of Tokyo New York Office Special Seminar

- **主催：** 東京大学ニューヨークオフィス / The University of Tokyo New York Office
- 協 力： (一財) 生産技術研究奨励会 (特別研究会 RC-40)
NY オフィスへの寄付者
- 共 催： レアメタル研究会 (主宰者： 東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹)
東京大学生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター
東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 (JX 金属寄付ユニット)
- 日 時： 2019年3月13日(水) 17:30～
- 参加費： \$ 100 (現金あるいはNY Office 宛のチェックでお支払いください。)
ただし、下記の Sponsors およびその関係者は無料 (複数人参加も可)
- 開催会場： 日本クラブ(The Nippon Club) 2階 Rose room (予定・変更の可能性あり)
145 West 57th Street, 2nd Floor, New York, NY 10019
- 参加登録・お問い合わせ：
岡部 研 学術支援専門職員 宮崎 智子 (tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp)

第2回 非鉄金属資源・製錬・リサイクル特別セミナー@NYのご案内

(2018.3.25現在)

- 2019年 3月13日(水) 17:30～ 日本クラブ(The Nippon Club) 2階 Rose room
テーマ： 最近の非鉄製錬、リサイクルの状況、将来動向
言語： 日本語

午後5:30～
講演依頼中 (45分) 講師依頼中 未定

レアメタルの資源・製錬・リサイクルに関する最近の話題(仮) (45分)
東京大学 生産技術研究所 教授 岡部 徹 講師

午後7:30～
研究交流会・意見交換会 日本クラブ(The Nippon Club) 2階 Rose room

★Sponsors:

DOWA Metals & Mining Co., Ltd./DOWA メタルマイン株式会社
JX Nippon Mining & Metals Corporation/J X 金属株式会社
Matsuda Sangyo Co. Ltd./松田産業株式会社
Mitsubishi Materials Corporation/三菱マテリアル株式会社
Mitsui Mining & Smelting Co.,Ltd./三井金属鉱業株式会社
Nichicon Corporation/ニチコン株式会社
ORIX Corporation/オリックス株式会社
Sumitomo Metal Mining Co., Ltd. /住友金属鉱山株式会社
Tanaka Kikinzoku Kogyo K.K./田中金属工業株式会社

The Rare Metal Research Workshop (RC-40: directed by Prof. T. H. Okabe, one of the Special Research Group organized by the Foundation for the Promotion of Industrial Science (FPIS)) /
レアメタル研究会 (RC-40, 主宰者:岡部徹, 生産技術研究奨励会 特別研究会の一つ)
The University of Tokyo New York Office/東京大学ニューヨークオフィス
Institute of Industrial Science, The University of Tokyo/東京大学生産技術研究所

- ★備考： NYあるいは北米に在住の非鉄関係の企業 (非鉄系商社、資源系企業、製錬・リサイクル関係企業等) の関係者を主たる対象とする

米国版レアメタル研究会 (RMW) のご案内

Workshop on Reactive Metal Processing (Reactive Metal Workshop)

■ RMW1	Mar. 17 (Fri)	– 18 (Sat),	2006,	Cambridge,	MIT
■ RMW2	Nov. 16 (Thu)	– 17 (Fri),	2006,	Tokyo,	IIS, the Univ. Tokyo
■ RMW3	Mar. 2 (Fri)	– 3 (Sat),	2007,	Cambridge,	MIT
■ RMW4	Mar. 14 (Fri)	– 15 (Sat),	2008,	Cambridge,	MIT
■ RMW5	Feb. 16 (Thu)	– 17 (Fri),	2010,	Seattle,	Red Lion Hotel
■ RMW6	Mar. 4 (Fri)	– 5 (Sat),	2011,	Pasadena,	Caltech
■ RMW7	Mar. 16 (Fri)	– 17 (Sat),	2012,	Cambridge,	MIT
■ RMW8	Mar. 8 (Fri)	– 9 (Sat),	2013,	Cambridge,	MIT
■ RMW9	Feb. 21 (Fri)	– 22 (Sat),	2014,	Pasadena,	Caltech
■ RMW10	Mar. 20 (Fri)	– 21 (Sat),	2015,	Cambridge,	MIT
■ RMW11	Feb. 19 (Fri)	– 20 (Sat),	2016,	Cambridge,	MIT
■ RMW12	Mar. 03 (Fri)	– 04 (Sat),	2017,	Cambridge,	MIT
■ RMW13	Mar. 16 (Fri)	– 17 (Sat),	2018,	Cambridge,	MIT
■ RMW14	Mar. 15 (Fri)	– 16 (Sat),	2019,	Cambridge,	MIT ← 次回

RMW14

The 14th Workshop on Reactive Metal Processing



The 14th Workshop on Reactive Metal Processing

March 15 (Fri.) - 16 (Sat.), 2019 @ MIT, Cambridge

(After TMS 2019, March 10 – March 14, 2019 @ San Antonio, Texas)

Organizers

Antoine Allanore, *Massachusetts Institute of Technology*

Shunsuke Yagi, *IIS, The University of Tokyo*

Toru H. Okabe, *IIS, The University of Tokyo*

Donald R. Sadoway, *Massachusetts Institute of Technology*

Program Coordinators (Tentative)

Takanari Ouchi, *IIS, The University of Tokyo*

Mary E. Wagner, *Massachusetts Institute of Technology*

Ryohei Yagi, *IIS, The University of Tokyo*

URL: <http://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/core-to-core/rmw/>